令和７年度職業訓練のご案内
知識等習得コース (IT6) 5-07-17-250-02-0108

受講料無料
※テキスト代等は自己負担です

6月 プログラマ養成科

C言語、Javaの開発言語について、プログラミングの基本～Webサイト構築のためのサーバサイドアプリケーション開発などを習得します。モバイルアプリ開発を含め、多種多様なソフトウェア開発に対応できる、実践的なプログラミング能力を身につけます。

C言語 Java HTML SQL

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです。

募集対象 次のいずれにも該当する方
❶就職を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けられる方
❷タイピングなどのパソコン基本操作ができる方

※このコースは、**ITSSレベル1以上の資格「Oracle認定Javaプログラマ(Silver SE 11）」の取得を目指す**コースです。取得状況の確認のため、取得後は合格証等の写しのご提出が必要となります。なお、前出の資格をすでに取得している方も受講可能な場合がありますが、その場合でもすべての講習を受講していただきます。

訓練期間 6ヶ月
訓練時間 9:30～16:00 (6時間)
定　　員 １５名 (5名より開講予定)※選考により受講者を決定します
実施予定施設 IIP金沢 近岡校
〒920-8217　金沢市近岡町845-1　TEL (076)237-3925
・交通機関利用の場合 ･･･北陸鉄道 近岡北バス停 徒歩2分
駐車場無料（施設まで徒歩2分）

訓練説明会 随時開催
プログラミングって？ どんな授業？
疑問と不安を解決しよう！
0120-5963-44
※ご予約は、アイ・アイ・ピー金沢まで
申込を検討される方はお気軽にご参加ください

自己負担額
※金額が変更となる場合があります。
・教科書代（必須）… 20,878円
・訓練生総合保険　…… 4,900円＋振込手数料(任意加入・勧奨)
・受験可能な資格試験名・受験料等
・C言語プログラミング能力認定試験　３級：5,400円　／　２級：6,600円
・Oracle認定Javaプログラマ　Bronze SE：16,198円　／　Silver SE：41,773円

開講月	申込締切日	選考(面接)日	合格発表日	開講日・終了日
6月	5月28日(水)	6月6日(金)	6月9日(月) この日に金沢産業技術専門校より発送及び掲示します	令和7年6月17日(火)～令和7年12月16日(火) 訓練休：原則として、土・日・祝日、その他7/11・9/22・10/14 夏季休暇：8/13～8/15　就職活動日：11/17

面接実施場所 IIP金沢 近岡校 ※面接時間は受験票にてご確認ください。受験票は申込締切後1週間程度でお手元に届きます。
開　講　式 6月17日 午前9:30からIIP金沢 近岡校にて行います。(※午後授業あります。)

■雇用保険受給資格者の方：訓練期間中、雇用保険（基本手当）の支給が延長されます。一定の要件がありますので、詳しくは最寄りのハローワークにてお問い合わせください。
■雇用保険を受給できない方：一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金が支給されます。支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

受講申込
各公共職業安定所（ハローワーク）
職業訓練相談窓口まで

カリキュラムに関するお問い合わせ先
株式会社アイ・アイ・ピー金沢
〒920-8217 金沢市近岡町 845-1　(076)237-3925

その他のお問い合わせ先（受験票など）
石川県立金沢産業技術専門校
金沢市観音堂町チ 9　(076)267-2221

訓練カリキュラム

5-07-17-250-02-0108

実施施設名	IIP金沢　近岡校		
訓練科名	６月プログラマ養成科		
定員	15名	就職先の職務	プログラマ、システムエンジニア、ソフトウェア開発業務、スマートフォンアプリ開発、アプリケーション設計、開発、保守、運用
訓練期間	令和7年6月17日　～　令和7年12月16日　(6か月)		
訓練時間	9:30　～　16:00		
訓練概要	ＳＥが作成した仕様書に基づき、プログラムを作成し、仕様書どおりにソフトウェアが動作するかを検証できるプログラマを目指す訓練です。Ｃ言語、Ｊａｖａの開発言語について、プログラミングの基本からＷｅｂサイト構築のためのサーバサイドアプリケーション開発などを習得します。モバイルアプリ開発を含め、多種多様なソフトウェア開発に対応できる、実践的なプログラミング能力を身につけます。		
訓練目標	ソフトウェア内部の仕様設計書を作成できるレベルを目指します。具体的には、組込み系・Ｗｅｂアプリケーション系・業務システム系などの各ジャンルのプログラミング作成や、システムの機能拡張への柔軟な対応、プログラム上の不具合(バグ)を取り除くこと、システム全体の処理効率を上げるための細部チューニングなどができるようになることを目標とします。さらに、プログラマに求められる論理的思考と実務能力を身に付け、即戦力となる人材を目指します。		

	科目		科目の内容	時間数
訓練の内容	学科	行事	オリエンテーション	9H
		就職支援	自己実現、職業志向の明確化、職歴の強点と弱点分析、就職活動について、ハローワークの活用法、ビジネスマナー、自己適正と仕事理解、キャリアコンサルティング、履歴書・職務経歴書、就職活動の心がまえ、ジョブカードの作成・活用	30H
		労働法の基礎	働き始めるときの基礎知識、労働法の役割、労働契約を結ぶ時に、就業規則について、各種保険、労働条件について、多様な働き方	3H
		社会人の基礎力	自己理解：①現状確認と目標設定②過去の洗い出し ③就職に向けた決意表明 ビジネスコミュニケーション：①コミュニケーションの重要さを知る②適切な話し方③アサーティブなコミュニケーションとは	6H
		C言語基礎	プログラミング手順、構文、変数とデータ型、演算子、標準入出力、条件分岐、繰り返し、配列、関数、列挙体	117H
		Java基礎	プログラミング手順、構文、変数とデータ型、演算子、データ入力、配列、条件分岐、繰り返し、メソッド、クラス概念、継承、標準的なＡＰＩ	87H
		Webアプリ概要	Webアプリケーション開発の基礎知識、HTML/CSS、SQLの基礎知識	75H
	実技	C言語応用	プログラミング演習、ポインタ、構造体と共用体、記憶域クラス、プリプロセッサ機能、ファイル入出力	109H
		Java応用	プログラミング演習、オブジェクト指向プログラミング、インターフェース、抽象クラス、ポリモーフィズム、マルチスレッド、例外処理、オーバーロードとオーバーライド、コレクション、、ラムダ式、ストリームＡＰＩ	93H
		Webアプリ開発	JSP/サーブレット、データベース連携、個人課題制作	75H
		総合開発演習	Webアプリケーションのチーム開発実践演習(グループ課題制作)	90H
計			総訓練時間　694時間　(学科 327時間　実技 367時間)	

取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの)	C言語プログラミング能力認定試験３、２級 Oracle認定Javaプログラマ(Bronze SE、Silver SE 11)
課程 (デジタル訓練促進費対象の場合、選択)	デジタル資格課程 －IT関係資格 ＤＸ推進スキル標準対応課程
過去に実施した職業訓練の就職率（類似分野）	令和４年度　71.4% 令和５年度　67.6% 令和６年度　※訓練中
主要な機械設備	パソコン一式、Windows10(サポート終了後はWindows11)、レーザープリンター、大型モニター

※記載内容について、一部変更となる場合があります。